
赤潮情報(定期赤潮調査結果)

鹿児島県水産技術開発センター
 令和元年5月21日

鹿児島湾 赤潮情報 No.3

[1]5月21日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

有害種であるシャットネラ マリーナが通常検鏡により調査地点⑤, ⑩で各1細胞/mL, 濃縮検鏡により調査地点③で0.002細胞/mL確認されました。

また, ヘテロシグマ アカシオが調査地点⑥, ⑧, ⑩, ⑪で確認され, 最高10細胞/mLでした。

珪藻類は全域で少ない状況でした。

(2) 海況

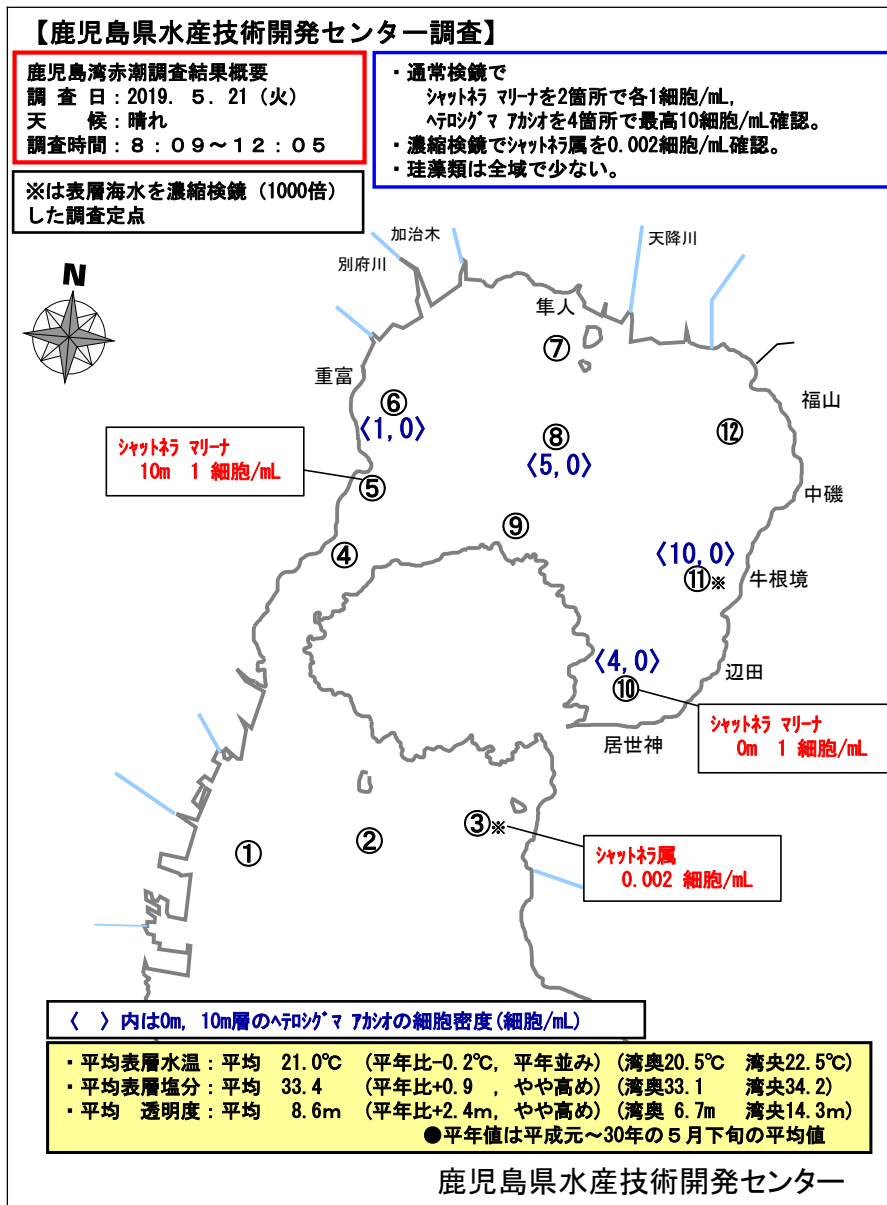
平年値と比べ, 表層水温は平年並みで湾奥部で19.8~22.2℃, 湾中部で21.4~23.1℃。塩分はやや高めで31.0~34.4, 透明度はやや高めで4.5~16.5mとなっています。

水温: 平均 21.0℃ 湾奥部 20.5℃ 湾中部 22.5℃

塩分: 平均 33.4 湾奥部 33.1 湾中部 34.2

透明度: 平均 8.6m 湾奥部 6.7m 湾中部 14.3m

(平年値は平成元年~30年の5月下旬の平均値)



[2] 今後の赤潮発生の予想
 競合種である珪藻類が少ない状況であり, 今後の環境次第では, シャットネラ マリーナなどの有害種が増殖する可能性があります。
 各漁協・養殖業者におかれましては, 定期的に検鏡等を継続し, 十分な注意をお願いします。

(次回調査は6月上旬を予定)

赤潮情報(携帯用): <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮情報(パソコン用): <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

